

γ-グルタミルヒドrolラーゼ

Cat. No. EXWM-4092

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 リソソームまたは分泌型のチオール依存性ペプチダーゼで、酸性pHで最も活性を示します。一般的に、基質としてフォリルポリ-γ-グルタミン酸を用いて研究され、初期の切断により、酵素の起源種に依りてグルタミン酸または2つ以上の残基のポリ-γ-グルタミン酸が放出されることがあります。最終生成物は、ペテロイル-α-グルタミン酸（葉酸）と遊離グルタミン酸です。γ-グルタミル結合に依りて非常に特異的ですが、C末端アミノ酸（離脱基）には特異的ではありません。γ-グルタミル結合に依りる作用はN末端ペテロイル部分に依存せず、N末端のγ-Glu残基が加水分解されるかどうかは不明です。ペプチダーゼファミリーC26の典型的な例です。

別名 コンジュゲース; フォレートコンジュゲース; リソソームγ-グルタミルカルボキシペプチダーゼ; γ-Glu-Xカルボキシペプチダーゼ; ペテロイル-ポリ-γ-グルタミン酸ヒドrolラーゼ; カルボキシペプチダーゼG; 葉酸コンジュゲース; ポリ(γ-グルタミン酸)エンドヒドrolラーゼ; ポリグルタミン酸ヒドrolラーゼ; ポリ(グルタミン酸)ヒドrolラーゼII; ペテロイルポリ-γ-グルタミルヒドrolラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.19.9

CAS登録番号 9074-87-7

反応 γ-グルタミル結合の加水分解

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に依りてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。